

第2回 南相馬 × 南三陸



南三陸町・交流勉強会

2017年 3月 5日(日) 13:00-16:00

場 所: 浮舟ふれあい広場 (右地図★印)

南相馬市小高区本町二丁目45 0244-26-3620

参加費 : 無 料 (事前申込不要)



宮城県南三陸町は津波で甚大な被害を受けましたが、住民や企業と連携した復興計画づくりや、住民の協力により生ゴミを分別収集してメタン発酵させ液肥を農業利用する循環型のまちづくりが進んでいます。これらの取り組みを学ぶとともに、南相馬ではどのような方向性がありそうか、皆で一緒に考えます。

第1部 プレゼンテーション 13:00~14:30

プログラム

1. 南三陸でのまちづくりとバイオガスの取組み

= 南三陸町上山八幡宮 禰宜 工藤真弓さん
南三陸町の住民の皆さんの震災後の状況と、復興に向けた住民と行政との協働、循環型の街づくりを目指した意識づくりなどの取組みをご紹介します。

住民による普及推進



= 南三陸BIO 所長 櫛田豊久さん

生ごみ等の廃棄物をメタン発酵によりバイオガス化し液肥利用する取組みと、これによる循環型で持続可能な暮らしをつくることの大切さをお話しいたします。

生ごみを資源に戻し
循環利用



液肥は
田畑に還元

2. 南相馬でのまちづくりの取組み

菜の花で町おこし



豊かな農地の継承

再生可能エネルギー
の普及



= (社) えこえね南相馬
理事長 高橋荘平 さん

南相馬の震災後の状況と、除染や復興に向けた取組み、再生可能エネルギーの普及やまちづくりの活動、さらに今後の地域活性化に向けた視点を紹介いたします。

3. 南相馬でのバイオガス展開案

= コミュニティバイオガス準備会 小林岳紀 さん
循環型の暮らしをつくるリサイクル、バイオガス施設の規模と特徴、他での事例などを紹介したのち南相馬でこれからどのような進め方が考えられるかをお話しいたします。

第2部 みんなで意見交換 14:45~16:00

- ① プレゼンテーションへの質疑や意見交換
- ② 南相馬での今後の取組みを考えます

「みんなで作る循環型のまち 南相馬」

コミュニティガスの進め方
1s+ステップ イメージ

小規模から
親しまう



★ごみの分別を
考える。

★バイオガス設備を考える。

利活用

- ★バイオガスでお茶を沸かす。
- ★液肥を農地へ還元する。等

主催: 一般社団法人 えこえね南相馬研究機構
後援: 南相馬市



えこえね南相馬

検索

【連絡先】 TEL/FAX 0244-22-0700 えこえね南相馬 事務局 (再エネの里)

この勉強会は平成28年度「地域経済産業活性化対策費補助金(被災12市町村における地域のつながり支援事業)」の助成を受けています。